



内子のくすり広告・看板

内子町歴史民俗資料館 第1回企画展

期間：令和5年10月7日(土)～12月17日(日)

会場

商いと暮らし博物館 (内子町歴史民俗資料館)

〒791-3301 内子町内子 1938 番地 ☎0893(44)5220

- 【休館日】 会期中無休
- 【時間】 午前9時～午後4時30分
- 【観覧料】 大人200円、小中学生100円(施設の入館料)
- 【主催】 内子町

裏面もご覧ください▶

UCHIKO-TOWN
館料資俗民史歴町子内

大正 薬舗 生活展示

回1第
展画企

板看・告広りすくの子内

看板をはじめとする薬広告は近世以降に著しく発達しました。立派な看板が多ければ多いほど店の信用につながり、薬効の詳しく書かれた広告は薬の信用を増す効果をもたらしたといえます。ユニークなデザインも多いその存在は薬屋の店頭や軒先を華やかに彩る、「商いの象徴」ともいべきものでした。

内子町歴史民俗資料館はじめての開催となる本企画展では、館蔵資料の中から町内より寄贈を受けた薬看板や広告類を展示し、くすり広告の歴史や変遷について解説するとともに、近代内子の薬屋の商いについて紹介します。



掲載資料一覧 ※展示予定資料の一部に掲載しています
 1「寶丹」(木製看板) / 2「健胃散」「五龍丸」「ドクヌキ丸」(木製看板) / 3「目薬 黄盆水」(木製看板) / 4「虔修 六神丸」(ポスター) / 5「くすりはホシ」(ホロー看板) / 6 京眼薬 (ホロー看板) / 7 佐野トンプク薬 (ホロー看板) / 8 メンソレータム (ホロー看板)

●関連講演会

「内子町 郷土に残るくすり広告・看板」
 【講師】 稲垣裕美氏 (内藤記念くすり博物館 学芸員)
 【日時】 令和5年11月26日(日) 10:00～12:00
 【場所】 内子町歴史民俗資料館 2階 大広間
 ※参加費無料、要申込

関連
イベント

●ギャラリートーク

担当学芸員による展示解説を行います。
 開始5分前に蔵展示室の入口にお集まりください。
 【日時】 令和5年12月3日(日) 10:00～11:00
 【場所】 内子町歴史民俗資料館 蔵展示室
 ※参加費無料、但し観覧料必要

申し込み・問い合わせ先



Facebook



Instagram



内子町歴史民俗資料館 (商いと暮らし博物館)
 〒791-3301 愛媛県喜多郡内子町内子1938番地 TEL:0893-44-5220
 HP: https://www.we-love-uchiko.jp/spot_center/spot_c5/